

# (参考) 我が国のベンチャー創出・育成のための施策一覧



(出所:経済産業省)

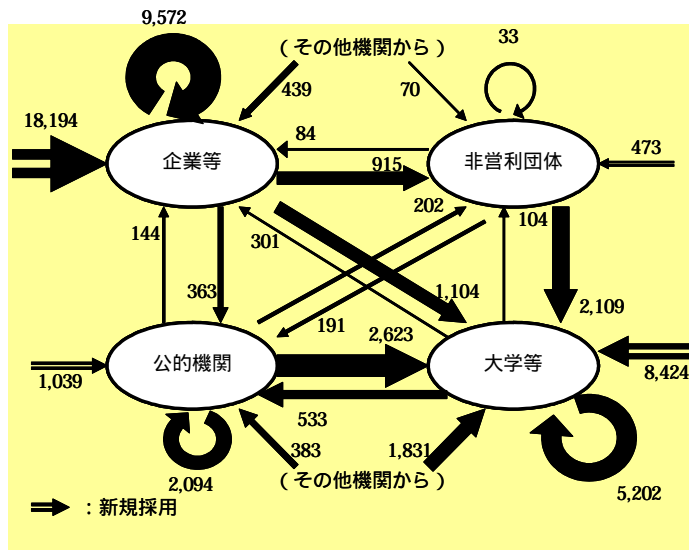
## - 2 - ( 7 ) 研究開発人材の流動化の状況

我が国のイノベーション・システム改革の重要課題の一つは、現在の縦割りで硬直的なシステムを脱して技術革新人材の流動化を促進することにより、技術革新に必要な暗黙知を産学官のセクター間で流通させること。

人材の流動化には、属人的暗黙知の流通を促進する効果以外に、研究者がより良い研究環境と処遇を求めて異動することにより、基礎研究の現場が競争的になるとともに多様な知の融合により活性化する効果もある。

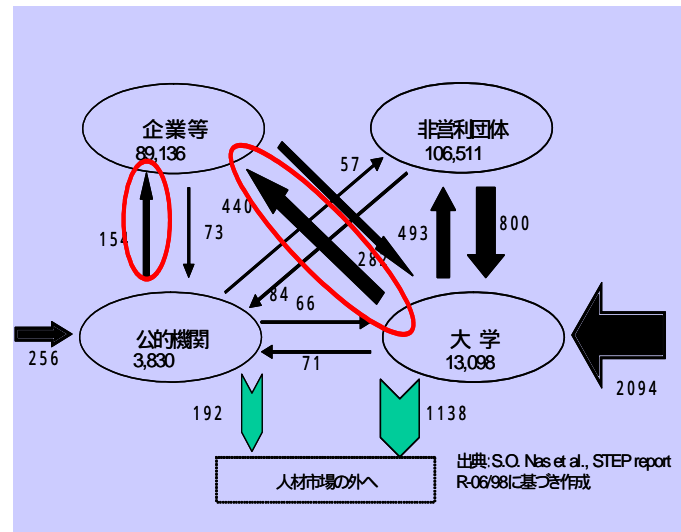
現時点では、研究者・技術者など理工系人材にかかる流動性は低い。

我が国の大学、企業、公的研究機関間の  
人材異動の実態

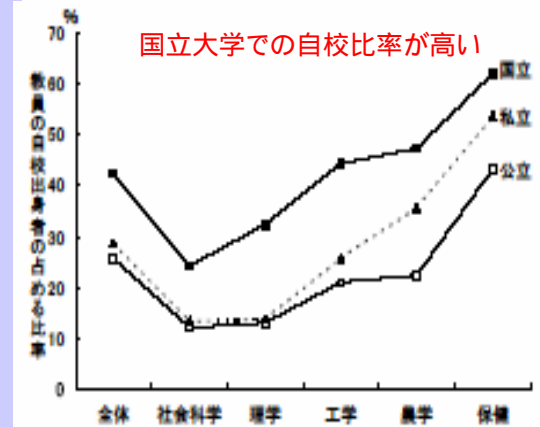


(出所: 総務省)

IMDレポートの「産学連携」で'01と'02に第1位  
にランクされたフィンランドの人材異動実態



大学研究者の人材異動の  
実態(自校出身者の比率)



(出所: 科学技術政策研究所)

### 流動化が阻害される要因

移動するインセンティブの欠如 (リスクに見合った処遇や目に見えるキャリアパス不在)  
研究人材市場の不在、人材交流情報の不足

## (参考) 技術革新人材の流動化に関する規制・制度改革

円滑な労働移動を可能とする規制改革の例

能力開発プログラムの充実	措置済
求職者からの手数料規制の緩和	一部措置済
募集・採用における年齢制限の緩和	措置済
技能検定の受験資格の要件の緩和	措置済

就労形態の多様化を可能とする規制改革の例

専門職労働者の有期労働契約の拡大	措置済
裁量労働制の拡大	一部措置済 (「大学における教授研究の業務」は裁量労働の対象)

新しい労働者像に応じた制度改革の例

能力開発事業の効率化、民間活用の促進	措置済
早期再就職の促進	措置済
産業別最低賃金制度の見直し	検討中
ハローワークの改革	措置済

その他の規制・制度

労働時間規制の適用除外の拡大	検討中(米国のホワイトカラーエグゼンプション制度を参考)
確定給付型年金のポータビリティ向上	措置済
退職金制度の見直し	検討中

## - 2 - ( 8 ) 日本のソフトパワー - Cool Japan -

最近、国際競争力の一側面として、ソフトパワー(他者を惹きつける魅力)に注目し、日本についても、食や伝統文化に加え、アニメ、マンガ、音楽等のポップカルチャーが海外から見た日本の魅力を高めているとの指摘がある。

◆ポップカルチャーを支えるコンテンツ産業の発展に向け、著作権保護技術をはじめ、CG等の先端映像処理、デジタルシネマ、ブロードバンドネットワーク上でのコンテンツ流通技術等の更なる高度化が課題となっている。

### ソフト・パワー(米:ジョセフ・ナイ)

文化、イデオロギー、制度の魅力など他国が従いたくなる価値観を力の源泉と捉え、他者を惹きつける魅力が国家の相対的優位性に寄与すると指摘。

### GNC(米:ダグラス・マックレイ)

2002年、「フォーリン・ポリシー」5/6月号に「Japan's Gross National Cool」を発表。「日本のカッコよさは新たな国力」と指摘。

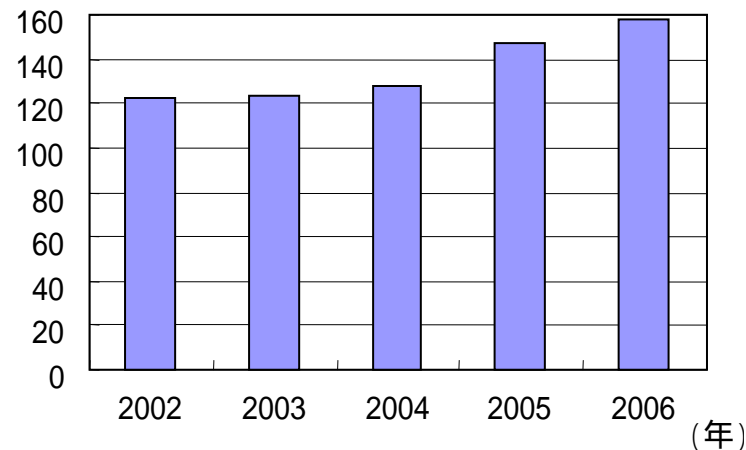
### 国際的に評価されているJapaneseポップカルチャー

- ・マンガ、ゲーム、アニメなどの日本のコンテンツは、世界各地で注目される。(世界のテレビアニメ放送の6割は日本製、北野武監督「座頭市」はベネチア国際映画祭で銀獅子賞。)
- ・映画・音楽・TVドラマも海賊版の氾濫が示すよう、アジアを中心にニーズが拡大。米国での日本アニメビジネス市場規模は、推計43億6千万ドル(2002年)。(これは米国の日本からの鉄鋼製品輸入(13億8千万ドル)の3.2倍の規模。)(JETRO調査)

### 戦略的に活用される知的財産としての日本コンテンツ

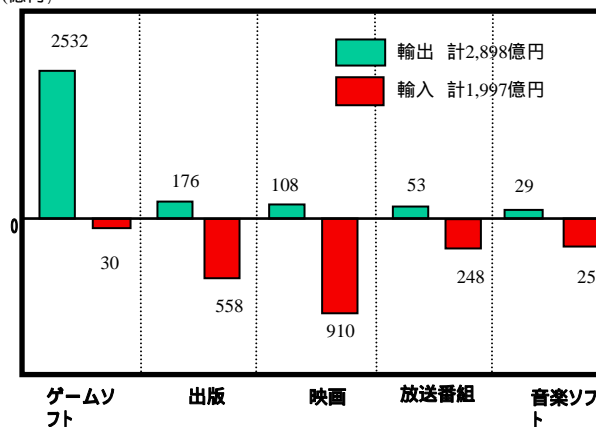
- ・世界コンテンツ産業の成長率は、2006年予測6.5%。世界GDP成長率より高い水準で推移。
- ・知的財産そのものであるコンテンツは、その戦略的活用により、他産業と比べ非常に高い経済波及効果をもたらす。
- ・加えて、文化への理解、国家ブランド価値の向上などといった様々な効果を有するため、我が国の国際的地位向上にも大きく貢献する。

(兆円) 世界のコンテンツ市場の成長



我が国コンテンツの海外収支

(億円)(2001年(放送は1996年))



(出所:経済産業省)

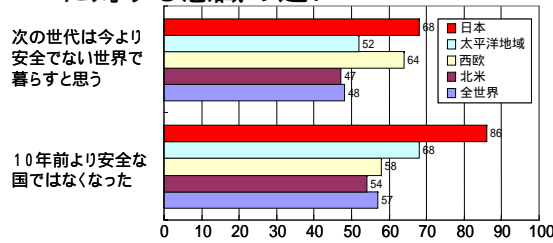
**. 第2期期間中(2001～2005年度)  
の情勢変化**

**3. 「安心・安全で質の高い生活の  
できる国」に関する情勢変化**

# - 3 - (1) 安全・安心で質の高い生活に関する国民意識

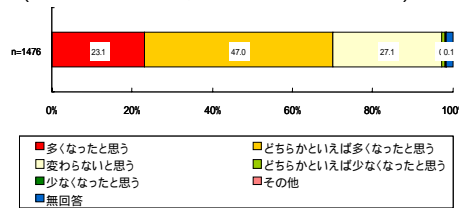
- ◆ 我が国を取り巻く様々な脅威が認識されているとともに、日本が安全でなくなりつつあると認識されている。
- ◆ 政府に対しては、「医療・年金等の社会保障構造改革」を要望する者の割合が67.7%と最も高く、以下、「景気対策」(58.6%)、「高齢社会対策」(49.8%)、「雇用・労働問題」(41.3%)などの順となっている。

日本と世界各地域における安全に対する意識の違い



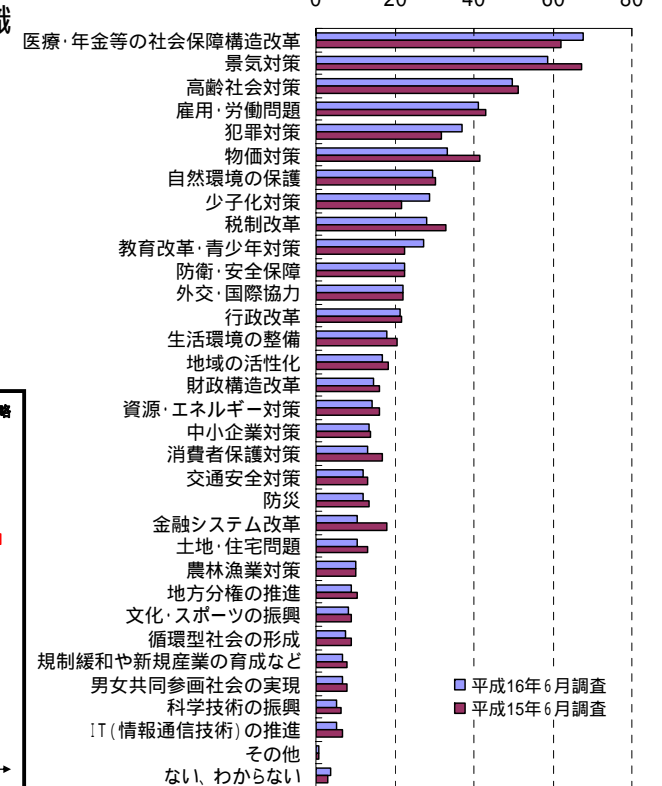
(出所: 世界経済フォーラム)

「日本がどの程度安全だと考えているか(身の回りの危険が増したか)」に対する意識



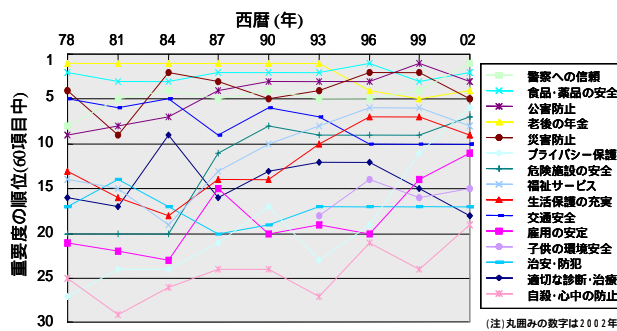
(出所: 文部科学省)

政府に対する要望



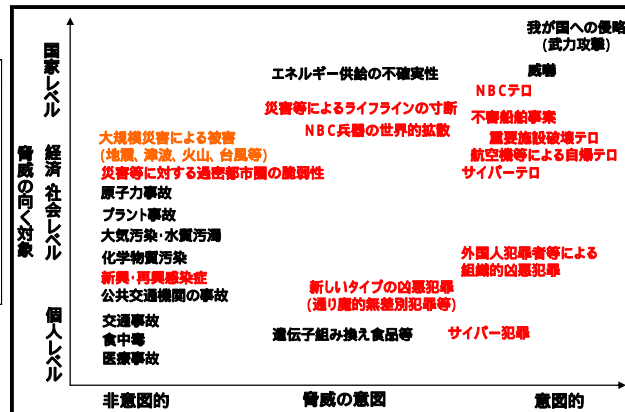
(出所: 内閣府)

安全・安心に関する重要度に関する意識



(出所: 内閣府)

我が国を取り巻く様々な脅威の例

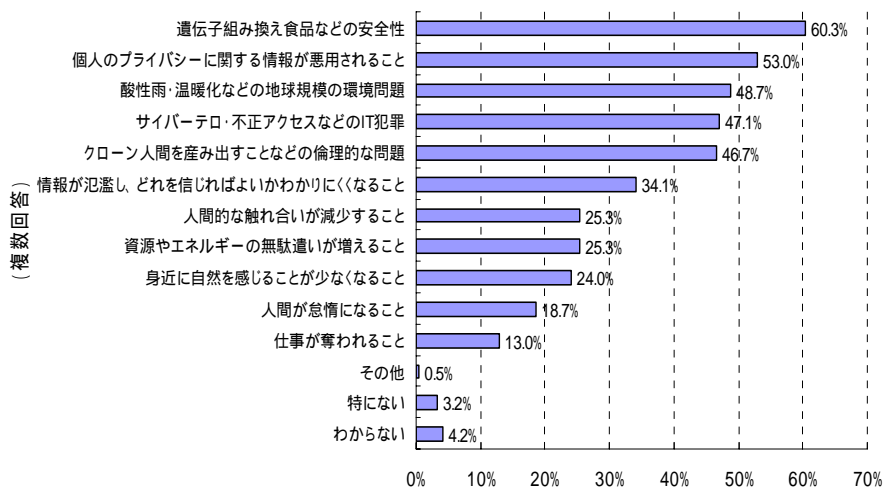


(出所: 内閣府)

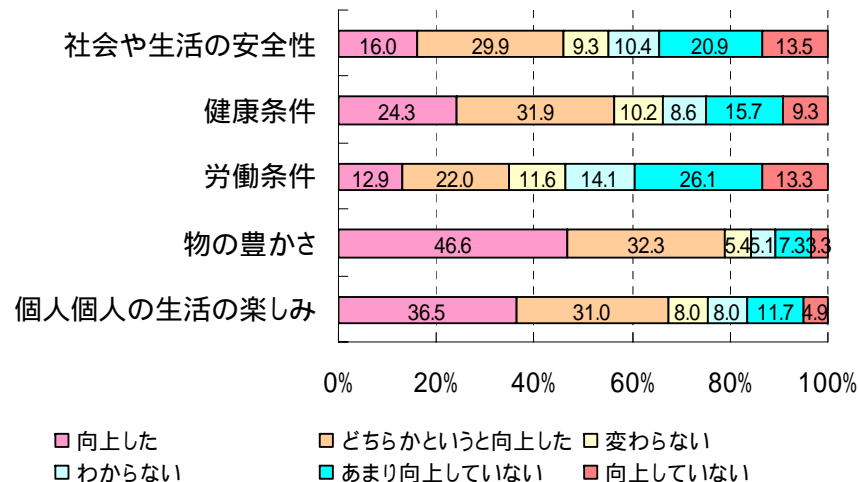
# - 3 - (1) 安全・安心で質の高い生活に関する国民意識 - 科学技術に対する不安と期待 -

◆ 遺伝子組み換え食品などの安全性など、科学技術の発展を不安が示されている一方で、身近な生活や国の安全確保、さらには心の豊かさに対して科学技術の貢献が期待されている。

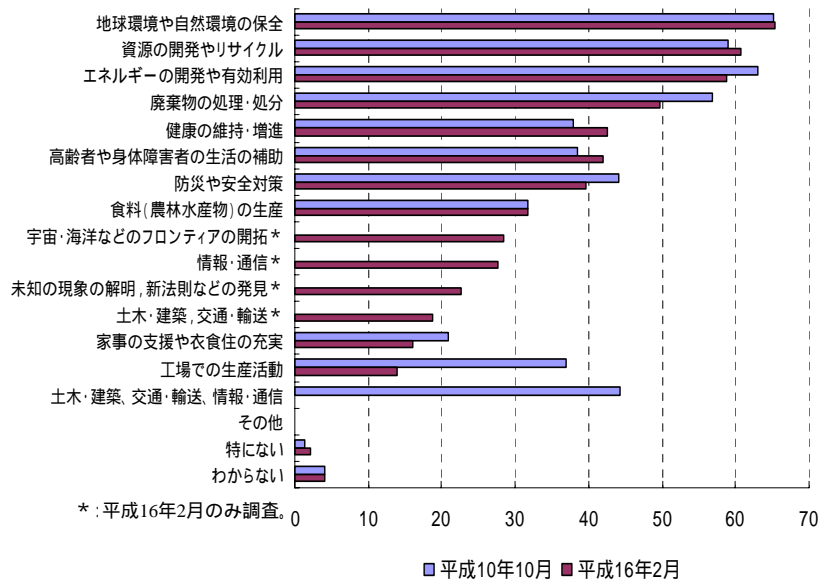
科学技術の発展を不安に思う分野 (複数回答)



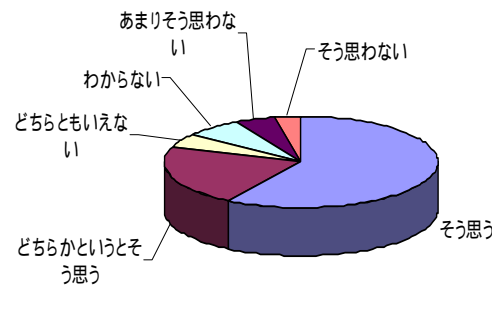
科学技術の発展により向上したもの



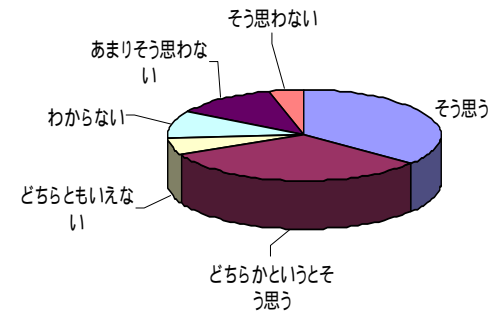
科学技術が貢献すべき分野 (複数回答)



「科学技術は、物質的な豊かさだけでなく心の豊かさも実現するものであるべきである。」



「科学技術は、身近な生活の安全と国の総合的な安全の確保のため、高い科学技術の水準が必要である。」

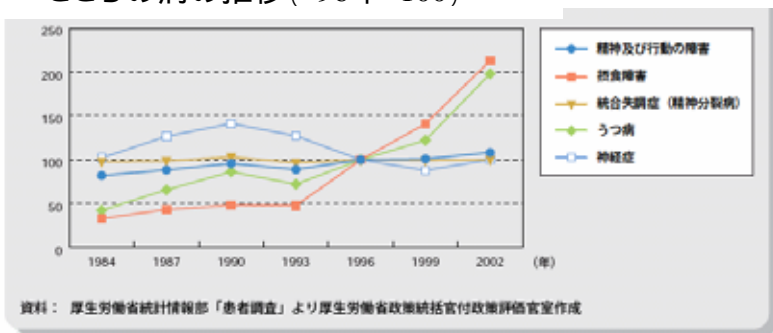


(出所: 内閣府)

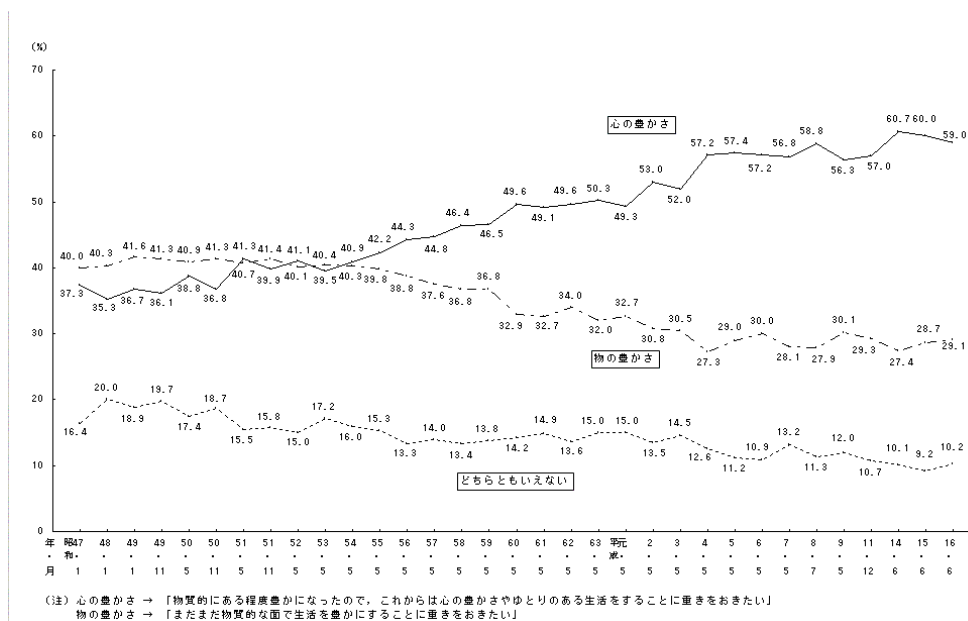
# - 3 - (1) 安全・安心で質の高い生活に関する国民意識 - こころの健康・豊かさ -

- ◆現代社会においては、家庭や地域社会の中での人間関係が希薄化するなど、人々は精神的なストレスを蓄積しやすくなっていると考えられ、うつ病など心の病が広がってきている。また、自殺死亡者数の年々増加している。
- ◆一方で、今後の生活においては、「心の豊かさやゆとり」を重視する者が年々増加している。

こころの病の推移 (96年=100)



こころの豊かさ



(出所:内閣府)

男女別自殺志望者数の推移





## - 3 - ( 2 ) 健康

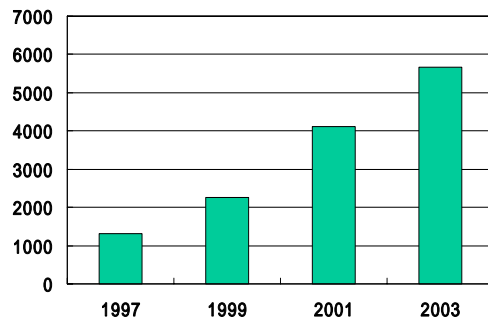
- ◆我が国の国民の健康の水準は、国民の生活水準の向上、医療技術の進歩、公衆衛生等の社会保障の充実が大きく寄与し、世界でも最高レベルに達している。
- ◆一方で、自殺増加等に対する心の健康対策、増加する生活習慣病への対策、高度化した医療の中の安全対策など、新たな健康課題も発生し、している。 加えて、国民の健康への関心は、寿命の長さだけでなく、生活の質にも配慮したいいわゆる「健康寿命」にも向けられるようになり、健康食品などの需要が増加している。

### 平均寿命の国際比較

健康寿命(WHO)の上位・下位10ヶ国(年) (2002年)			
男性		女性	
1日本	72.3	1日本	77.7
2アイスランド	72.1	2サンマリノ	75.9
3スウェーデン	71.9	3スペイン	75.3
4スイス	71.1	4スイス	75.3
5オーストラリア	70.9	5モナコ	75.2
6サンマリノ	70.9	6スウェーデン	74.8
7イタリア	70.7	7イタリア	74.7
8モナコ	70.7	8フランス	74.7
9イスラエル	70.5	9アンドラ	74.6
10ノルウェー	70.4	10オーストラリア	74.3
.....			
183マラウイ	35.0	183アフガニスタン	35.8
184ブルキナファソ	34.9	184ボツワナ	35.4
185ザンビア	34.8	185ニジェール	35.2
186ジンバブエ	33.8	186スワジランド	35.2
187リベリア	33.6	187アンゴラ	35.1
188ブルンジ	33.4	188ザンビア	35.0
189スワジランド	33.2	189マラウイ	34.8
190アンゴラ	31.6	190ジンバブエ	33.3
191レソト	29.6	191レソト	33.2
192シエラレオネ	27.2	192シエラレオネ	29.9

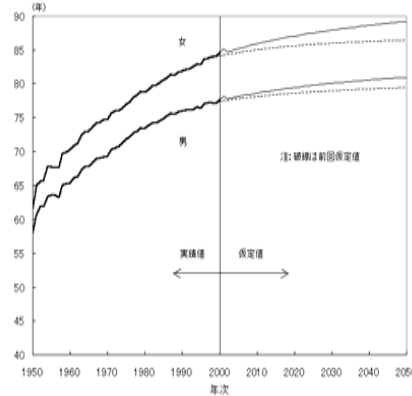
(出所: WHO)

### 健康食品市場規模



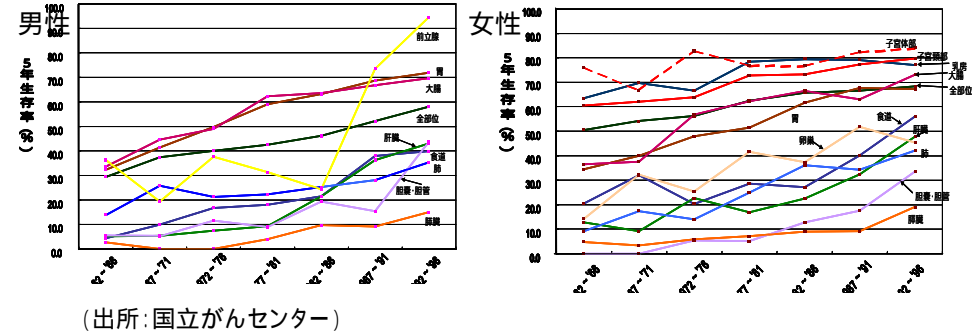
(出所: 日本健康・栄養食品協会)

### 平均寿命の推移 (実績値 & 仮定値)



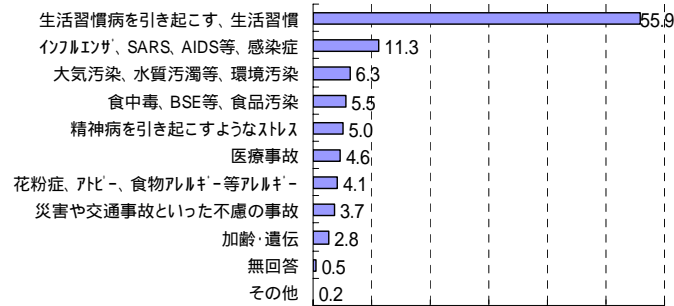
(出所: 国立社会保障・人口問題研究所)

### がん生存率の推移



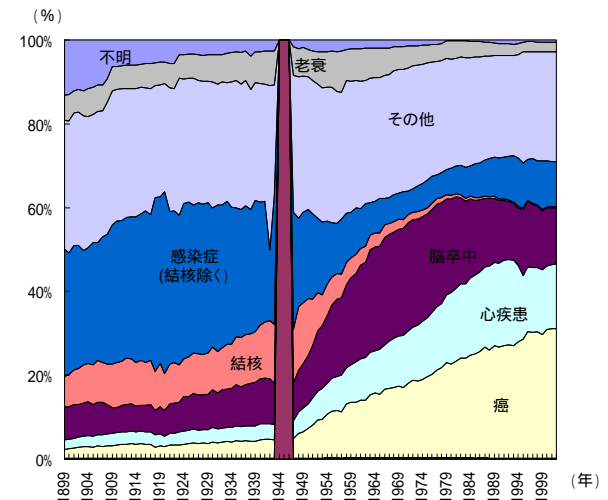
(出所: 国立がんセンター)

### 健康リスクが一番高いと感じるもの



(出所: 厚生労働白書)

### 我が国の20世紀の死亡に関する疫学的変遷



(出所: 厚生労働白書)

### - 3 - (3) 新興・再興感染症への対処

◆ 新興・再興感染症の大部分は人獣共通感染症。最近の30年間で30数疾患が発生(森林破壊・グローバル化・地球温暖化)。

